



ぎふの木ネット協議会 メルマガ

お知らせ イベント情報
を発信します

ぎふの木ネット 協議会より

ぎふの木ネット協議会 特別フォーラムのご案内

ぎふの木ネット協議会特別フォーラム開催！

講演 住宅・建築物の木質化による
テーマ ホールライフカーボン削減とウェルビーイング向上

講師 慶應義塾大学名誉教授
伊香賀 俊治 先生

こんな話が聞けます
・住宅から建築物の建築まで幅広い木材の活用
・木質化のメリットとデメリット
・木材の活用と環境負荷の削減
・木材の活用と健康・安全の向上

～建築主・設計者・施工者・政治家の
協議会としてどう対応するか～

本講演では、講師が長年取り組んでこられた住宅・建築物・木材の
活用に関する最新の調査結果と最新の建築技術と最新の木材の活用に関する
最新の調査結果をご紹介します。

日時 2025年7月11日(金)
13:30～17:00(受付13:00～)

場所 グランヴェール岐阜 鳳凰の間
〒500-8677 岐阜県岐阜市南町1-1-14
電話 058-271-3116

FAX 058-271-3116

申込書
お名前
ご住所
メールアドレス

ぎふの木ネット協議会 岐阜県岐阜市南町1-1-14 (〒500-8677) 岐阜県岐阜市南町1-1-14
TEL: 058-271-3111 E-mail: info@funaki.net

下記の通り、特別フォーラムを開催いたしますので
ぜひご出席ください。

日時：R7年 7月11日(金)
時間：13:30～16:45 (受付 13:00)

会場：グランヴェール岐阜 鳳凰の間
講演：慶應義塾大学名誉教授 伊香賀 俊治 先生

テーマ
『住宅・建築物の木質化による
ホールライフカーボン削減と
ウェルビーイング向上』

詳細、お申し込みは[こちらから](#)

補助金情報

岐阜県から「令和7年度 ぎふの木で家づくり支援事業」補助金のお知らせが届きました。

詳しくはこちらの⇒[岐阜県ホームページ](#)をご確認ください。

「住宅の新築・改修」補助金
新築 32万円
改修 16万円

岐阜県から「令和7年度 ぎふの木で家づくり支援事業」補助金のお知らせが届きました。

詳しくはこちらの⇒[岐阜県ホームページ](#)をご確認ください。

「住宅の新築・改修」補助金
新築 32万円
改修 16万円

住宅ローン情報

住宅金融支援機構から全期間固定金利の住宅ローン【フラット35】について
のお知らせが届きました。詳しくは下記のチラシにてご確認ください。

【フラット35】
地域連携型

地方公共団体
住宅金融支援機構

【フラット35】
地域連携型

【フラット35】
地域連携型

金融市場・住宅ローン市場関連情報

明治安田生命保険相互会社
取 扱 機 関 信 査

明治安田
〒100-0001 東京都千代田区千代田1-1-1
TEL 03-2-672-8217 FAX 03-2-672-8218

【フラット35】
2025年6月1日（水）

【フラット35】
2025年6月1日（水）

【フラット35】
2025年6月1日（水）

非住宅部会始動のご案内

ぎふの木ネット協議会は「非住宅部会」を立ち上げます

非住宅について一緒に学びませんか



岐阜県産材活用の非住宅物件の見学＆勉強会を企画
 今回は3回の見学会を計画・長野間阿智村グランピング施設物件
 第1回目を7月16日（水）に計画しています。
 詳細は後日ご案内予定です。
 内容（原案）
 県産材で建築された非住宅物件の見学
 場所は 岐阜県内または近隣の県の建築現場
 見学会とセミナーを兼ねて開催します。
 ※ 各イベントは現地集合
 ※ 年間3回程度計画しています。

ぎふの木ネットのコンセプトブックが新しくなりました。

お施主様等に配布をご希望の場合は、事務局まで連絡ください。

この冊子には、ぎふの木ネットがこういった活動をしているか、また木材の良さやメリットなどの情報が盛りだくさんです。
 お施主様に配布できる場面があればぜひ活用してください。
 お施主様等に配布をご希望の場合は、事務局まで連絡ください。

コンセプトブックは[こちらから](#)



会員様のイベント情報を募集します。

オープンハウスなどのイベントの予定がある場合は、事務局にお知らせください。
タイミングが合えば、ぜひ取材行かせていただきたいと思います。
取材した内容はサイト上に紹介させていただきます。

岐阜県木造建築マイスター養成講座

岐阜県木造住宅アドバイザー・建築士向け

令和7年度
岐阜県木造建築マイスター養成講座

受講者募集!

■ 教育・福祉施設、事務所、倉庫など非住宅分野の中大規模木造建築に携わるためのスキルを学べます！
■ 全5回の修了者は「岐阜県木造建築マイスター」として認定し、岐阜県公式HPに掲載します。

非住宅木造の計画・設計の流れ
木構造・セリ工を意匠へ活かす
地域素材にこだわる
防火などの各種法令・基準
中大規模建築の省エネ・ZEB
木造建築を木材工学から

■ 開催日 令和7年7/11(金) 7/25(金) 8/22(金) 8/29(金) 9/13(金) (計5日間)
■ 開催場所 ぎふ森林文化センター (岐阜市六所庄東2-5-6【第1回、第4回】)
インペーターズレジ (岐阜市豊田南3-7-20【第2回】)
NIPPONIA美濃商家町 (美濃市本庄南1912-1【第3回】)
インペーターズレジ (岐阜市豊田南3-7-20【第5回】)

※非住宅分野の木造建築物に携わっている岐阜県木造住宅アドバイザーの方、建築士の方や関係者など対象者を優先して募集します。

主催 岐阜県林政部県木材流通課・岐阜県木材協同組合連合会
※協賛機関: 2023年度岐阜県木材流通課・岐阜県木材協同組合連合会

当県では、非住宅分野の建築物に関する木造化や木質化の提案や相談対応等のできる建築士の方を養成することを目的として、昨年度に引き続き「岐阜県木造建築マイスター養成講座」を開催いたします。

全日程の受講を終了された方は「岐阜県木造建築マイスター」に認定させていただきます。

受講を希望される方は
【令和7年7月4日（金）まで※当日必着】に必要書類を「岐阜県木材協同組合連合会」まで

チラシは[こちら](#)
認定要領は[こちら](#)
受講申請書は[こちら](#)

吉田会長からのメッセージ



世界大混乱！日本は？木材住宅業界は？（中編）

さて現在、未だ治まっていないウクライナの問題に加え、世界中が大混乱しております**トランプ関税**、更に国内では急騰した米価の問題等毎日の様にニュースとなっています。
こうした中、我々木材業界を巡る外部環境が少しずつ変化しており気がついたら大きな大問題となっていたり、これから大問題化しそうな現象がおこり始めています。

〈岐阜県新県政は？〉

今年、岐阜県知事が変わり新しい県政がスタートを切りました。もう既に数回面談をさせていただきましたがご本人は美山の奥のご出身で山に囲まれ育ってきて「山への愛着や山の環境の問題」等大変木材について関心を持たれておられます。
安心とワクワクそして人や物が集まる岐阜の実現を目指し具体的な10のテーマを出されております。その中で災害問題や高齢化対策、中小企業の生産性向上、社会課題の解決の問題等半分以上のテーマが我々業界が貢献できそうな課題であります。



〈喫緊の木材住宅業界の問題！〉

先日県庁で経済雇用再成会議に出席し業界の問題について発表して参りました。2つに絞って発表しましたが、**1つは現在の木材業界の状況**、具体的には住宅価格の高騰による需要の減少。木材はコロナ禍前に比べ1割程度しか上っておらず20～30年のスパンで見てもそんなに上昇しておりません。大工手間等も上っていない中で住宅価格が大きく上っており（他資材の高騰や住宅性能向上によるサッシ、断熱材値上げが要因）若い方が住宅ローンを組めない状況となっており需要が大きく減少しています。日本全体では、新設住宅着工数は昨年79万戸台となり80万戸を割りました。県内でも一昨年1万棟を割り、昨年は9,000棟すら割り込み、一時の半分になっております。更に大きく減った住宅需要に県外からの大手ビルダーが攻勢をかけ、産直住宅をはじめ県産材利用の地場工務店は苦境に立たされております。



もう1つの問題としてトランプ関税の影響について木材は関税除外だからあまり関係ないと思っておりましたらそんな事はない。今後、中国やカナダの問題が引き金となり、国産材にも大きな問題が起きそうな懸念が出てきております。

（例えば中国が輸入禁止としたアメリカ広葉樹が世界に行き先を求めて漂流化しております。）

〈我々が目指すべき方向性は？〉

我々業界が目指すべきは、自分の業界さえ良くなれば良いというものではなく、知事が言われているテーマの中にあるように「社会課題を解決し未来を拓く新たなビジネスや産業を生み出す」ということだと考えます。
つまり脱炭素化や地震への備え、高齢化による医療費増大、空き家問題、こうした社会課題の解決をビジネス化する工夫、つまりビジネスと社会課題解決を一元化する事が必要であります。



温故知新

又「温故知新」という言葉がありますが、古きをたずねて新しきを知るという意味で使われております。
かつて私達の先輩達は戦後の焼け野原の中、何も無い状況の中で現在の木材、住宅産業の基盤を創られました。そこには熱い情熱に裏付けされた強烈な行動力があつたと思います。それに比べれば今我々が直面している問題などは解決不可能ではないと思います。

〈3つのCと1つのI〉

先日1つ参考になるヒントをもらいました。



ある会で、ある地銀の頭取が言われた言葉ですが、その銀行では「3つのC」をキーワードとして行動しているという事でした。

- ①Change
- ②Challenge
- ③Communication

これは我々の業界にも当てはまると思います。たとえば具体的に次の様なイメージが結びつきます。

Change

- ビジネスモデルの変更（ex.単なる分譲から調和のとれた街創）
- 新築一本足からの脱却（リノベ、非住宅を合わせたバランス感覚）
- イベントの変革（展示会、チラシ等の旧来からの集客からの変革…ex.モノ売りからコト売り）

Challenge

- 異業種タイアップ（木+石、鉄、ガラス、繊維他）
- 輸出
- 新商品の開発（健康や快適を切り口にした新商品等）

Communication

- 県産材サプライチェーン情報交換
- 小集団チームによる機動力とスピード
- 大手に負けない競争力確立
- 行政とのタイアップ

やはりすべては現状変革や挑戦する姿勢からスタートします。

私は3つのCに1つのIを足したいと考えています。

つまりその先に**イノベーション**が起こせると考えます。

私達のミッションは「木材先進県岐阜を目指す」中で健康や脱炭素化を切り口にして「岐阜の木のチカラを利用して地方創生を図る」ことだと考えます。その先にすべての方が夢や希望を持ち活躍できる社会の実現があると考えます。

是非皆様と共に強力な熱量を持って進めていければと思いますので、よろしくご協力をお願い申し上げます。



正しく表示されない場合は[こちら](#)

このメールは、ぎふの木ネットからのメール配信をご希望された方に送信しております。今後も引き続きメールの受信を希望される方は[こちらをクリック](#)してください。今後メールの受信をご希望されない方は、こちらから[配信停止手続きが行えます](#)。

本メールは yamagataya_s_info@ymg-s.co.jp よりkakahara.yasutaka@sojitz-bm.com 宛に送信しております。
みやまち ヤマガタヤ産業内、羽島郡岐南町、岐阜県 501-6019, Japan

✓**認証 購読停止** [配信停止](#) | [登録情報更新](#)

